

山ゆりプロジェクト (美浦特別支援学校・奥野地区コラボ企画)

R2.2.13 第2号

奥野地区の方が来校され、「『山ゆり』の花を早い時期に見ることができるよう」と球根をもってきてくださいました。

かつて、山道を白く点々と飾る「山ゆり」は農山村の初夏の風景でした。大きい白い花は、周辺にあまい香りを漂わせ、道行く人の目を楽しませてくれます。花は直径20cmほどで年々花は増えていきます。多いものでは数十個もつけるといわれます。花が咲き終わると実を結び初霜が降りると枯れます。実は、三つに裂け、軽い平たい種子が飛び散って繁殖します。



こちらは、種の植え付けが終わったところ。乾燥に気をつけてじっくり育てます。



こちらは、山ゆりの球根です。7～8年たっているものだそうです。うまく育てば今年の夏には花を咲かせます。



こちらも、山ゆりの球根です。少しずつ大きくしていきます。

